



令和2年10月6日

報道機関 各位

国立市市長室広報・広聴係

本日、10月6日は文化庁が定める「登録の日」

申込
不要

**「近代化遺産フォーラム」第二弾イベントを
市の有形文化遺産「旧国立駅舎」で
開催します**

費用
無料

94年前の大正建築を再築復元し今春開業した旧国立駅舎が、日本全国の近代化に貢献した全国の建造物等「近代化遺産」を紹介する展示イベント『近代化遺産フォーラム』第二弾の会場になります。会場では、「旧国立駅舎」の魅力を紹介するトークセッションや、近代化遺産の紹介パネルを展示します。

今回、旧国立駅舎は全国近代化遺産活用連絡協議会会員市町村の「近代化遺産」ではありませんが、「近代化遺産」の展示イベント会場としてふさわしいとの理由から選定されました。

このことを広く周知したく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

「近代化遺産」とは・・・

「近代化遺産」とは、幕末から第2次世界大戦期までの間に建設され、日本の近代化に貢献した産業・交通・土木に係る遺産です。ダムや発電所、駅舎、橋梁など、地場産業の発展や町づくりの礎となった町工場、倉庫、店舗、公共施設、住宅などの建造物があります。全国に現存する近代化遺産は、次世代に継承していきたい歴史的・技術的・芸術的な価値を有する「文化遺産」であり、建設当時の歴史や魅力を伝えるレトロな建造物は、観光スポットとして全国各地で活用されています。

記

1 「近代化遺産フォーラム」第二弾

- 1. 内容** 全国の主な近代化遺産を紹介するパネル展示、動画の上映
- 2. 日時** 10月31日(土)～11月8日(日)
広間：午前9時～午後10時、展示室：午前10時～午後7時、
※土・日曜・祝日は両部屋とも午前9時開館。
※初日(10月31日)は午前10時から閲覧可能。



3. 場所 旧国立駅舎(国上市東1-1-69)
(JR 国立駅南口から徒歩1分)

2 トークセッション：11月3日(祝日) 午後2時～4時

1. テーマ 「赤い三角屋根が迎える町～旧国立駅舎とまちづくり～」
2. 登壇者 ■小野田 滋氏(鉄道総合技術研究所)
■志村 直愛氏(東北芸術工科大学デザイン工学部教授)
■中村 良和氏(くにたち郷土文化館 学芸員)

1・2 共通

1. 主催 ■全国近代化遺産活用連絡協議会(全近)
■文化庁
■独立行政法人日本芸術文化振興会
2. イベント URL <https://www.zenkin.jp/koukai/>
3. 問い合わせ先 全国近代化遺産活用連絡協議会 事務局
(舞鶴市役所 市民文化環境部 文化スポーツ室 文化振興課)
電話：0773-66-1019(平日のみ)
E-mail：zenkin@city.maizuru.lg.jp
〒625-8555 京都府舞鶴市字北吸 1044 番地



▲全国近代化遺産活用連絡協議会ホームページより。

問い合わせ

国上市都市整備部 国立駅周辺整備課
旧国立駅舎コーディネーター 菱沼(ヒシヌマ)
TEL：042-505-6651